

## おうちで投信口座開設申込・NISA口座開設申込の資料請求ができます!!

インターネットバンキング(プライベートWeb)のお申込はお済みですか?



プライベートWebのお申込はこちら!!

お申込サービスの詳細はこちら



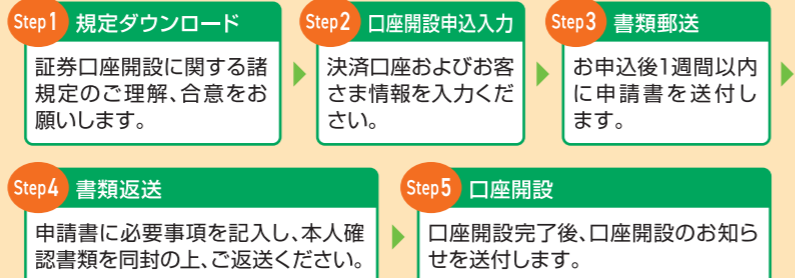
Yes ↓

早速ログイン!!



〈お手元にご用意いただくもの〉 ●本人確認書類 ●マイナンバーカード

〈お申込の流れ〉



### 投資信託ご購入時のご留意事項

●投資信託はリスクを含む商品であり、国内外の株式や債券等へ投資しているため、組入れた有価証券等の値動き、運用先の信用状況の変化、金利、為替相場の変動等により基準価額が変動し、投資した資産価値が投資元本を割り込むことがあります。これらのリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うことになります。●投資信託は預金ではありません。したがって、元本の保証および利回りの保証されている商品ではありません。●投資信託のお取引に関しては、クーリングオフ(書面による契約の解除)の適用はありません。●当行で取扱う投資信託は預金保険制度および投資者保護基金の対象ではありません。●当行は投資信託の販売会社であり、投資信託の設定・運用は運用会社が行います。●投資信託のお申込み時には、販売手数料(お申込代金に対して、最大3.3%(消費税込み))、換金に際しては所定の手数料や信託財産留保額(換金時の基準価額に対して最大0.5%)をご負担いただきます。また、運用期間中には信託報酬(信託財産の純資産総額に対して最大2.42%(消費税込み))やその他諸費用を間接的にご負担いただくほか、運用成績に応じた成功報酬をご負担いただく場合があります。その他諸費用については、運用状況等により変動するものであり、またファンドの保有期間等に応じてお客さまごとに異なりますので、事前に表示することはできません。詳しくは各ファンドの(投資信託説明書(交付目録見書))、(目録見書補完書面)をご覧ください。

### NISA(少額非課税制度)に関するご留意事項

#### ■NISA口座(一般NISA、つみたてNISA)共通

●NISA口座は、お一人さま1口座に限り開設できます。●既に保有している投資信託等をNISA口座に移すことはできません。また、既にNISA口座で保有している投資信託を、他の金融機関のNISA口座に移すこともできません。●NISA口座で受入れできるのは当行取扱いの投資信託だけです。特につみたてNISAでは、当行取扱いの中でも、当行の定める一定の投資信託に限られます。いずれも、上場株式の購入はできません。●NISA口座に受入れできるのは、原則として、新たに購入する投資信託だけです。NISA口座でお預かりの投資信託の収益分配金の再投資は、一般NISA、つみたてNISAそれぞれで、非課税枠が一杯の場合、特定口座・一般口座での買付けとなります。●一般口座および特定口座で保有している投資信託はNISA口座に移管できません。また当行でNISA口座預りの投資信託について、他の金融機関に開設されるNISA口座への移管はできません。●NISA口座内の投資信託を換金等しても、非課税枠の再利用はできないことから、短期間での売買等を前提とした商品には適しません。また非課税口座枠の残高は翌年以降に繰り越すこともできません。●NISA口座での取引で損失が発生しても、他の株式等の譲渡益との損益の通算や上場株式等の配当等との損益通算、損失の繰越控除はできません。●収益分配金のうち元本払戻金(特別分配金)はもともと非課税であり、NISAのメリットは享受できません。●一般NISAとつみたてNISAは選択制であり、同一年に両方の利用はできません。コースの変更はできますが、変更を行う場合は原則として暦年単位となります。●一定の手続きの下で、金融機関の変更が可能です。ただし、その年に既にNISA口座内で投資信託を購入していた場合、変更できるのは翌年の投資分からです。また、変更前の金融機関のNISA口座では追加の投資信託の購入ができなくなりますのでご注意ください。

#### ■一般NISA

●一般NISAの各年の非課税枠に受入れできる投資信託は120万円(購入手数料等を除く)が上限です。●つみたてNISAで購入した投資信託の収益分配金は、一般NISAの非課税枠で再投資することはできません。●非課税期間は、非課税枠が設けられた年の1月1日から5年間です。●非課税期間終了日に一般NISAで預りの投資信託は、終了日の翌年1月1日に当行で新たに設定する120万円の非課税枠に移管(ロールオーバー)できます。●分配コースと再投資コース間のコース変更はできません。また、スイッチングはご利用できません。

#### ■つみたてNISA

●つみたてNISAは一般NISAと併用ができません。NISA口座内で、どちらか一方を選択する必要があります。●つみたてNISAでは、定時定額積立契約をお申込みいただき、定期・継続的な方法での買付けに限られます。毎月の積立額は、ボーナス増額と合計で、年間40万円の非課税枠の範囲内のお申込みに限られます。●つみたてNISAでは、ロールオーバーの受入れはできません。一般NISAで購入された投資信託をロールオーバーしたい場合は、あらかじめ一般NISAへのコース変更が必要となります。つみたてNISAで購入された投資信託は、20年間の非課税期間中、一般NISAのように他の年の非課税枠へロールオーバーできません。●つみたてNISAでは、法令により、つみたてNISAを開始された日から10年後等の「基準経過日」には、お客さまの氏名・住所を再確認させていただきます。同日から1年以内に確認できない場合、つみたてNISAでの買付けを停止させていただきます。●収益分配金は、つみたてNISAでお預りの投資信託の分配金のみ、つみたてNISAの非課税枠で再投資できます。一般NISAから、つみたてNISAにコース変更した場合、一般NISAでお預りの投資信託の分配金は、課税口座での再投資に変わります。●当行で取扱う、つみたてNISAの投資信託は、つみたてNISA以外での買付けのお申込みはできません。一般NISAへコース変更する場合、そのファンドの積立は終了していただきます。

### つみたて投資信託申込手数料無料キャンペーンのご留意事項

●法人のお客さま、個人のお客さまともに対象となります。●対面での取引、インターネットバンキングでの取引ともに対象となります。●表紙下部に記載の「対象となる主な取引条件」をすべて満たした場合、お申込手数料を無料といたします。●本キャンペーン開始前につみたて取引(定時定額)をご契約のお客さまも、各条件を満たした場合、お申込手数料無料の対象となります。

詳しくはこちら



販売会社の概要 商号等 株式会社富山第一銀行 登録金融機関 北陸財務局長(登金)第7号  
加入協会 日本証券業協会  
連絡先 リテール部(076-461-3891)またはお取引のある支店にご連絡ください。

2023年10月現在

詳しくはホームページまたはお近くのファーストバンクの窓口へお問い合わせください。

ファーストバンクの

# 資産形成

## 超 応援キャンペーン

キャンペーン期間

第1弾 2023.10/23日(木)～2023.12/29日(金)

第2弾 2024.1/4日(木)～2024.4/30日(火)

第3弾 2024.5/1日(水)～2024.8/30日(金)

ワクワクがとまらない連続キャンペーン!

抽選でもらえる

対象取引 ①

期間中に新たに つみたて 投信を月額10,000円以上申込された方

第1弾 抽選で100名  
現金10,000円

第2弾 抽選で100名  
現金10,000円

第3弾 抽選で100名  
現金5,000円

プレゼント!!

★ 申込金額に応じて 当選倍率が最大10倍! ★

※右記の各期限までに2回以上の引落が確認できた方【第1弾】2024年2月29日(木)まで【第2弾】2024年6月28日(金)まで【第3弾】2024年10月31日(木)まで  
※本キャンペーン開始前(2023年10月22日基準)の毎月の引落金額と比較し、10,000円/月以上増加した方  
※申込金額10,000円/月を1口として最大10口までを抽選対象とします。

全員にもらえる

対象取引 ②

対象取引①を申込の方で、期間中に新たにNISA口座を開設された方

★ もれなく全員に現金1,000円プレゼント!! ★

※各キャンペーン期間最終日までに口座開設が完了された方※金融機関変更による開設も対象

#### 【キャンペーンのご留意事項】

●本キャンペーンは個人のお客さまが対象となります。●上記対象取引①は、各キャンペーン期間中に重複して抽選の対象となります。抽選は、各キャンペーン期間中の申込金額に応じて算定した応募口数に基づいて行います(申込金額10,000円/月を1口として、お一人さま最大10口)。●上記対象取引②はすべてのキャンペーン期間を通してお一人さま1回のみ対象となります。本キャンペーン開始時(2023年10月22日基準)に当行にNISA口座がない方が対象となります。●上記対象取引①を窓口で申込される場合は、各キャンペーン期間最終日(【第1弾】2023年12月29日(金)、【第2弾】2024年4月30日(火)、【第3弾】2024年8月30日(金))の15時までに、インターネットバンキングを利用して申込される場合は、14時30分までにお手続きを完了いただく必要があります。●当選者の決定は厳正なる抽選の上行い、当選者の発表は、現金プレゼントの入金をもって代えさせていただきます。抽選結果についてのご質問にはお答えできませんのでご了承ください。プレゼントの入金時に口座が解約となっている場合は対象外となります。プレゼントの入金は、【第1弾】2024年3月末、【第2弾】2024年7月末、【第3弾】2024年11月末までに行う予定です。●NISA口座の開設は、税務署への申請手続き等のため、1ヵ月程度お時間をいただいております。あらかじめご了承ください。●詳しくは、窓口へお問い合わせください。

詳しくはこちら



こちらもおトクなご案内



期間中に投資信託のつみたて取引をされると

お申込手数料無料!!

対象期間 2026年3月31日(火)まで

対象となる主な取引条件 ①1ファンドにつき1回あたりの積立金額が5万円以下であること ②購入方法が つみたて 取引(定時定額)であること ③口座引落日が期間中であること

富山第一銀行

https://www.first-bank.co.jp

## ライフイベントを考えよう

ライフイベントは人それぞれです。これから結婚する人もいれば、定年を迎える人もいます。あなたの年代やライフステージ(生活環境の段階)に応じた資金計画を立てましょう。

<b>結婚</b> <b>約286万円</b> 挙式、披露宴、ウェディング パーティー費用の総額	<b>教育</b> 約 <b>1,263万円</b> すべて 公立の場合 約 <b>2,804万円</b> すべて 私立の場合 幼稚園から大学まで	<b>住宅</b> <b>約3,919万円</b> 土地付き注文住宅(富山県平均) リフォーム費用も必要です	<b>セカンドライフ</b> 老後に必要なお金 (夫婦2人・月額) 約 <b>22.4万円</b> 老後のゆとりのための 上乗せ額(夫婦2人・月額) 約 <b>14.8万円</b> 年間で <b>約446万円</b>
---	--	---	---

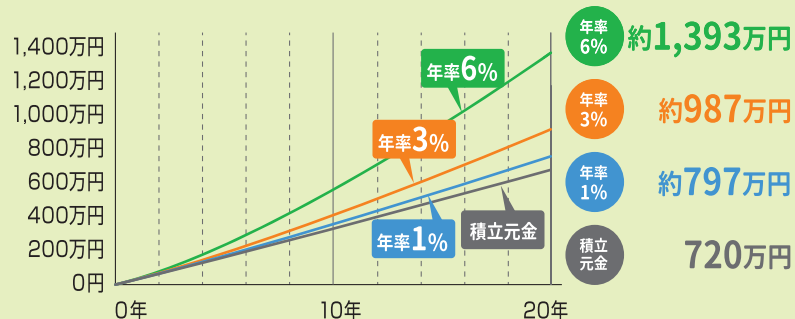
出典:株式会社 リクルート「ゼクシィ結婚トレンド調査2022富山・石川・福井」、文部科学省「令和3年度子供の学習費調査・結果の概要」および独立行政法人日本学生支援機構「令和2年度学生生活調査結果」により算出、住宅金融支援機構「2022年度フラット35利用者調査報告書」、厚生労働省「令和5年度の年金額改定について」、公益財団法人生命保険文化センター「令和4年度生活保障に関する調査」

## つみたて投資の特長

### 長期投資

価格が変動する金融商品の動向を予測することは難しく、価格が大きく値上がりすることもある。運用期間が短いと、値上がり局面がなく、値下がり局面ばかりになる可能性もありますが、運用期間が長ければ、運用期間が短い場合に比べて、その可能性は低くなり、収益は安定してきます。

[毎月3万円ずつ20年間積み立てた場合は…]



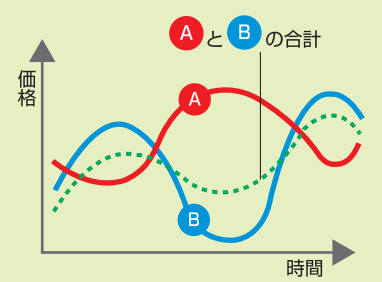
長期運用をすることで、複利の効果も期待できます。少しでも高い利回りで運用することで、将来大きな差になります。



※算出にあたって利息は毎月の複利計算で算出していますが、税金・手数料等を考慮していないため実際の運用とは異なります。また、将来の成果を約束するものではありません。

### 資産分散

投資対象が1つの資産や国、地域では、購入する時期によっては高いリターンを期待できる一方、相場が下落した場合には、下落幅も大きくなります。値動きの異なる複数の資産に分散して投資すると、1つの資産の値下がりや他の資産の値上がりでカバーできる場合もあり、全体としてリスクを抑える効果が期待できます。



### 時間分散

投資信託のように価格が変動する商品を定期的に定額購入すると、基準価額が高いときは口数を少なく、基準価額が低いときは口数を多く購入することになり、一度にまとめて購入する場合と比べて、平均購入単価を平準化し、安定させることが期待できます。この手法を「ドル・コスト平均法」といいます。

投資のタイミングを気にせずはじめることができます。

	1カ月目	2カ月目	3カ月目	4カ月目	5カ月目	6カ月目
基準価額	10,000円	8,000円	6,000円	4,000円	2,000円	5,000円
積立投資	投資額: 10,000円 口数: 1.00口 評価額: 10,000円	投資額: 10,000円 口数: 1.25口 評価額: 18,000円	投資額: 10,000円 口数: 1.67口 評価額: 23,500円	投資額: 10,000円 口数: 2.50口 評価額: 25,667円	投資額: 10,000円 口数: 5.00口 評価額: 22,833円	投資額: 10,000円 口数: 2.00口 評価額: 67,083円
一括投資	投資額: 60,000円 口数: 6.00口 評価額: 60,000円	投資額: - 口数: - 評価額: 48,000円	投資額: - 口数: - 評価額: 36,000円	投資額: - 口数: - 評価額: 24,000円	投資額: - 口数: - 評価額: 12,000円	投資額: - 口数: - 評価額: 30,000円

投資金額: 60,000円  
平均購入価格: 4,472円  
損益率: +11.8%

投資金額: 60,000円  
平均購入価格: 10,000円  
損益率: ▲50.0%

※上記はイメージです。積立投資を活用することで、平均購入価格が安定し損益がプラスになることを示した事例です。必ずしもすべての事例に当てはまるものではありません。

※長期投資、資産分散、時間分散により購入単価の平準化、一定のリスク軽減効果、リターン安定化が期待できますが、必ずしも期待どおりの結果になるわけではありません。

2024年  
1月スタート!

# 新しいNISAのポイント



NISA(少額投資非課税制度)とは、一定の条件を満たした上場株式・投資信託などの配当・譲渡所得が非課税になる税制優遇制度です。NISAは2024年からより魅力的な制度に生まれ変わります。

- ポイント1** 口座開設期間が**恒久化され**、非課税保有期間が**無期限化**
- ポイント2** 年間投資枠が**拡大**  
(「つみたて投資枠」は120万円、「成長投資枠」は240万円、2つの枠が併用可能となり**合計最大360万円**まで投資が可能です。)
- ポイント3** 非課税保有限度額が**全体で1,800万円**に  
(「成長投資枠」は内枠で最大1,200万円)
- ポイント4** 非課税保有限度額は、**売却分の枠を翌年以降に再利用が可能**※  
(ただし、年間投資上限額は変わりません。) ※簿価(=取得価額)残高方式で管理
- ポイント5** 現行のNISA口座は新しいNISA口座に自動的に移行される  
2023年末までに現行のNISAで投資した分は**新しいNISA口座の外枠**となり、**ロールオーバー**※も不可  
※非課税期間終了後、翌年の非課税枠を利用して保有を続けること



	現行のNISA		新しいNISA	
	つみたてNISA	一般NISA	つみたて投資枠	成長投資枠
非課税保有期間	20年間(2042年末まで)	5年間(2027年末まで)	無期限	
口座開設期間	2023年まで		恒久化	
新規買付期間	2023年まで		2024年1月から	
年間投資枠	40万円	120万円	120万円	240万円
非課税保有限度額(総枠)	800万円 (枠の再利用不可)	600万円 (枠の再利用不可)	1,800万円 <うち成長投資枠1,200万円>(枠の再利用可)	
対象商品	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託	上場株式・投資信託等	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託	上場株式・投資信託等(除外あり)
併用	併用不可		併用可	
対象年齢	18歳以上		18歳以上	

- 対象となる商品の要件
- 金融庁が定める一定の条件を満たした投資信託が対象
    - 例えば公募株式投資信託の場合、以下の要件をすべて満たすもの
    - 販売手数料はゼロ(ノーロード)
    - 信託報酬は一定水準以下(例:国内株のインデックス投信の場合0.5%以下)に限定
    - 顧客一人ひとりに対して、その顧客が過去1年間に負担した信託報酬の概算金額を通知すること
    - 信託契約期間が無期限または20年以上であること
    - 分配頻度が毎月でないこと
    - ヘッジ目的の場合等を除き、デリバティブ取引による運用を行っていないこと
  - つみたて投資枠**
  - 成長投資枠** 公募株式投信(信託期間20年未満、高レバレッジ型、毎月分配型は除外) 上場株式・ETF・REIT等(整理・監理銘柄は除外)

※上記は、2023年3月末時点の内容をもとに作成したものであり、今後の法令・制度の変更等により内容が変更となる場合があります。

金融庁HP「新しいNISA」より作成